



令和2年1月24日

北海道開発局管内の重点「道の駅」の選定についてお知らせします

～地方創生の核となる「道の駅」の優れた取組を応援します～

「道の駅」は、地方創生を具体的に実現していくための極めて有力な手段であり、国土交通省では、関係機関と連携して、地方創生の核となる特に優れた企画を選定し、重点的に応援する重点「道の駅」の取組を実施しています。

令和元年度は、地方創生や地域活性化の拠点の形成等を目指した「道の駅」の新たな設置、又はリニューアル等の企画提案を募集し、有識者のご意見を踏まえ、重点「道の駅」及び重点「道の駅」候補が選定されました。

北海道開発局管内では重点「道の駅」として1箇所、重点「道の駅」候補として3箇所が選定されましたので、お知らせします。

○重点「道の駅」（国土交通大臣選定）

- ・南富良野町 道の駅「南ふらの」

○重点「道の駅」候補（北海道開発局長選定）

- ・上士幌町 道の駅「かみしほろ」
- ・余市町 道の駅「(仮称) よいち」
- ・中札内村 道の駅「なかさつない」

重点「道の駅」制度など「道の駅」に関する情報についてはこちら

<http://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

建設部 道路計画課 課長補佐 浦岡 優 （内線 5355）

建設部 道路計画課 道路調査専門官 長内 正宏（内線 5845）



北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



○重点「道の駅」選定駅(1箇所)

番号	市町村	道の駅名	企画の概要
1	南富良野町	南ふらの	<ul style="list-style-type: none"> ○国内有数の体験型観光のフィールドとして、シーニックバイウェイ(日本風景街道)とも連携し、インバウンドを含めた顧客層の多様化に対応した情報発信拠点の整備 ○都市間バスやデマンドバスの交通結節機能を強化し、定住環境維持に寄与 ○おむつや液体ミルクの備蓄により、子育て世代も安心の防災拠点整備

今後の施設整備に向け、駐車場や休憩施設等は社会資本整備総合交付金等で重点支援するとともに、自治体・関係機関による協議会を設け、複数の関係機関の制度の活用等についてワンストップで相談できる体制を構築するなど、ハード・ソフト両面から支援

○重点「道の駅」候補選定駅(3箇所)

番号	市町村	道の駅名	企画の概要
1	上士幌町	かみしほろ	<ul style="list-style-type: none"> ○DMO・周辺「道の駅」・日本風景街道と連携し、広域的な観光情報を発信 ○都市と農村の交流による移住定住のワンストップ窓口を設置し、地域へ活力を誘導 ○交通結節化による定住環境の構築や地域交流の場の創設
2	余市町	(仮称)よいち	<ul style="list-style-type: none"> ○PFIにより移転・リニューアルし、高速道路との近接性を活かした休憩機能を充実するとともに、ゲートウェイ・観光ハブ拠点を整備 ○マイカー・レンタカーから路線バスへの乗り換えなど、新たな交通結節点となる地域コミュニティハブ施設を整備
3	中札内村	なかさつない	<ul style="list-style-type: none"> ○観光協会事務所を移転集約、観光案内窓口の一元化や、多言語対応等によるインバウンド受入体制を整備し観光案内機能を強化。 ○観光協会やシーニックバイウェイ(日本風景街道)と連携し、広域的な次世代観光拠点を形成 ○子育て応援施設を設置するとともに、若い世代・学生が気軽に立ち寄り、買い物・飲食を楽しむ空間づくり

自治体・関係機関による協議会を設け、複数の関係機関の制度の活用等についてワンストップで相談できる体制を構築するなど、主にソフト面から支援。

<参考>令和元年度重点「道の駅」公募概要

公募概要

- 地方創生や地域活性化の拠点の形成等を目指した「道の駅」の新たな設置、又はリニューアル等の企画提案を公募
- 優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるものを選定

公募期間と選定の流れ

- 令和元年8月8日(木)～11月8日(金)

企画提案書の提出

各地方整備局等から推薦

企画提案の評価・選定
(有識者意見を踏まえ実施)

重点「道の駅」の選定

- 重点「道の駅」は全国で15箇所、
重点「道の駅」候補は全国で15箇所を選定

支援内容

<ハード的な支援>

- 道路区域内の駐車場、休憩施設、トイレ、道路情報提供施設等は、社会資本整備総合交付金(直轄国道以外)及び交通安全施設等整備事業(直轄国道)の重点配分等により国交省が支援

<ソフト的な支援>

- 自治体・関係機関による協議会を設け、複数の関係機関の制度の活用等について、ワンストップで相談できる体制を構築。

選定にあたり優先的に評価する事項

- 重点「道の駅」候補からの企画提案
- 以下に関する企画提案
 - ・次世代観光拠点の形成(DMOとの連携、インバウンド観光)
 - ・風景街道・道守との連携
 - ・高速道路との連携
 - ・子育て応援
- 完成年が古い駅のリニューアル

その他

- 計画的な企画検討を促進する観点から、今後も毎年、公募を実施することを予定